

◆男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

(令和2年度第4回)

議事録

2021年1月19日(火)開催

時間	15:00～16:00			場所	Zoom ウェブ会議	
浅田 委員長	○	藤井 委員			北田 委員	
片岡 委員	○	平永 委員		○	藤原 委員	
熊野 委員	○	清木 委員		○	藤澤 委員	
澤田 委員		中本 委員		○	亀村 委員	○
佐藤 委員						
高原 オブザーバー	○	山口 オブザーバー		○	尾川 オブザーバー	

○：出席 ×：欠席 △：未定

議事録担当：中本

【議事録の確認】

■ 会員支部部会議事録の確認（浅田委員長）

浅田委員長より1/18に開催された会員支部部会での議事内容について、下記情報共有があった。

➤ 学会費の未納率について

11月の時点で未納率が4割近くまで上っていたが、1月に岸田部長より未納者に向けてメールで連絡し、会費振込用紙を送付 ⇒ 未納率15%程度に回復

➤ 講習会は全てZoom形式に変更。収入は去年の半分まで回復したが、昨年より下回る見込み。

➤ 会費減免制度の10年間のレビューと今後の提案に関するレポートを理事会に上げる予定。

➤ 会費減免制度の取り扱い案について：

10代20代若手会員の減免制度は継続

30代女性の減免措置を廃止

産休・育休を取得している会員は会費全額免除だが、出産・育児に伴う時短勤務者は半額免除という案が出ており、意見を頂きたい。

⇒

30代女性の減免制度廃止は良いが、出産・育児に伴う時短勤務者に対する半免措置はなくしても良いのでは？（片岡委員）

会費の減免措置による退会者の減少（に伴う会費収入の維持）と全減免額の大小関係について試算はしたのか？（高原委員）

⇒ 試算をした上で、減免額を半額にするのが妥当という結果となった。（浅田委員長）

時短勤務者に対する半免制度については3年程度で状況をみては？出産・育児の他に介護による時短勤務もあり得るので、言葉としては時短のみで良いのでは？（高原委員）

【審議事項】

■ ダイバーシティに関するディスカッションセッションとサロン・土・カフェの開催について（浅田委員長）

今年はオンラインで開催することとなった。現状1.5コマ（120分）を予定している。

進行方法について：最初に何人かに話題提供してもらう。その後ブレイクアウトルームを作っ

て、ファシリテーターが進行しながらディスカッションしてもらうのはどうか？（浅田委員長）

議題について下記意見があった：

- ・ 10年の総括とアンケート結果
- ・ 働き方改革
- ・ 参加者の年齢層に合わせてトピックスを用意しておく
- ・ せっかくオンラインで開催するので、年齢層でまとめずに自由に話し合える場にした方がよいのでは。
- ・ その場でアンケートをとることも可能
- ・ コロナ禍の中で自分の状況がどう変わったか。会社、家庭、自分について。
- ・ 複数のサブテーマを準備し、参加者に議論したいサブテーマを自ら選んで、そのテーマのブレイクアウトルームに参加してもらう。
⇒ コロナ禍でのダイバーシティー、コロナ禍での情報交換Ⅰ-企業編-、ダイバーシティー委員会 10年の歩み、コロナ禍での情報交換Ⅰ-学校編、コロナ禍での情報交換-その他一般

準備の進め方について：

例年はDSセッションのアンケートを提出した後に、年始に講演者に講演の依頼をする。4月以降に会場などの準備を進めていたが、今回はオンラインのため、例年通りにはならない。（片岡委員）

サロン・土・カフェは例年ゴールデンウィーク明けに過去の参加者にメールを送っていた。今回はオンラインなので一か月前でもよいのでは？（熊野委員）

学会のスケジュールに合わせながら進めていく。講演者は関西大学飛田先生、日本工営酒本様に依頼する予定。その他歴代ダイバーシティー委員長（例えば桑野先生）にも打診したい。Zoom会議のスケジュール案のたたき台を中本委員が作成し、それを基に議論する（浅田委員長）

【報告事項】

■ 技術者紹介について（熊野委員）

渦岡副会長よりホームページだと見にくいとため、地盤工学会誌への寄稿についてご提案があった。熊野委員から地盤工学誌への寄稿について執筆者に打診する。ページ数の制限、査読については浅田委員長から編集委員会に確認する（浅田委員長）

順番として先にページ数の制限、査読について確認してから、各執筆者に確認した方がよいのでは？地盤工学誌への寄稿は今回のみ？（平永委員）

今後も寄稿することを考えている（浅田委員長）

次回開催日の確認： 2021年04月13日15時～16時

以上